

令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：26017

学校名：藻岩北小学校

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析	
体力・運動能力 <男子>	<p>○全国平均を上回った種目 握力、反復横跳び、20M シャトルラン、立ち幅跳び、ソフトボール投げ</p> <p>○全国平均と同程度もしくは下回った種目 上体起こし、長座体前屈、50m走、</p>	<p>どの種目も男女ともに全国・札幌市と比較すると±2%以内程度である。ただ、握力に関しては、男女ともに10%も上回る結果となった。握力は、道具を握る・相手を掴むスポーツにおいて、パワー伝達や安定性を左右する重要な体力要素であり、パフォーマンス向上に直結していく。</p>	
体力・運動能力 <女子>	<p>○全国平均と同程度もしくは下回った種目 握力、反復横跳び、20M シャトルラン、長座体前屈、50M走</p> <p>○全国平均を上回った種目 上体起こし、立ち幅跳び、ソフトボール投げ、</p>	<p>また、全国平均を上回った種目が昨年度よりも増加しているのは、よい傾向である。男女ともに上体起こしに課題があり、腹直筋や大腿直筋に効果がある運動や姿勢保持が必要とされる。</p>	
運動・スポーツへの意識、運動習慣	<p>「運動やスポーツをすることが好き」「体育の授業は楽しい」と、男子は96%、女子は79%の児童が感じている。</p> <p>運動習慣は、男女ともに平日休日ともに全国平均を上回るが、「運動やスポーツがやや嫌い」と回答した女子が20%に上り、全国平均を上回る形となった。</p>	<p>体を動かすことや好きな子が多く、スクリーンタイムも全国・札幌市を下回る結果となった。また、男女共に高度肥満や高度痩せ型が0%であった。</p>	
三つの取組	<p>①体育・保健体育等の授業の充実</p>	<p>②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組</p>	<p>③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組</p>
具体的な取組	<p>○各学年共通の、BGMに合わせた「なわ跳びとランニングを組み合わせた準備運動」の継続。※頑張りカードなどで意欲や積み上げを実感できるよう工夫。</p> <p>○体育の授業における運動の目標づくり・振り返りの明確化。タブレットを利用するなどICTの活用。</p> <p>○学年に応じたスポーツテストの実施。</p> <p>○座る姿勢についての指導。</p>	<p>○外遊びの推奨。週に一度「すこやかデー」と称し、全校児童が体を動かす場を設ける。</p> <p>○休み時間など、日常的に運動に親しめる環境づくり・冬も運動に親しめる環境づくり(ボール遊びの環境整備、ケンパー跳びのライン、縄跳び週間、多目的室での竹馬・フラフープ遊び、跳び箱週間、グラウンド雪遊び)</p> <p>○ペア学年遊び(こぶしっ子活動)</p> <p>○長縄大会の取組、おにごっこ大会、グラウンドを大きく使った○×クイズなどの実施(健康委員会)</p>	<p>○栄養教諭と協力した食指導の充実とスクリーンタイムを減らす指導・取組</p> <p>○年間指導計画に位置付けた「健康・安全教育」の実施と、日常実践・振り返り</p> <p>○歯磨き指導・手の洗い方・おなか元気教室・性に関する指導・生命誕生・薬物乱用の危険について、外部講師や養護教諭による指導・取組</p> <p>○養護教諭と連携し、各学年の発達段階に合わせた性に関する指導の実施。</p>
家庭・地域との連携・協働	<p>○保健体育の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用(日常の実技テストや観察等)</p> <p>○全国体力・運動能力、運動習慣等調査や学校独自の調査結果等を活用</p> <p>○学校独自の児童・生徒アンケートや保護者アンケート等の活用</p> <p>○学校評議員会・学校関係者評価等の活用</p>		

